



市議会だより

OTA City council

No.101

発行: 太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P.2～P.4・・・代表総括質疑・総括質疑の要旨
- P.4～P.6・・・常任委員会の審査結果など
- P.6～P.7・・・予算特別委員会の審査結果
- P.8・・・3月定例会の審議結果など

令和6年度 議員研修会

政策に強い議会をつくるために ～市民の期待に応える議会～



〈関連記事8ページへ続く〉

100万人のクラシックライブ @太田市議会

日常に音楽があふれるまちを目指して活動する「100万人のクラシックライブ」が、今年も太田市議会にやってきます。この機会にぜひ議場へお越しください。



(昨年の公演の様子)

日時 令和7年6月13日(金) 午前9時20分から9時50分まで
会場 太田市役所本庁舎 低層棟5階 議場

入場無料・どなたでもご鑑賞いただけます!

※生の演奏をお楽しみいただくため、写真・動画の撮影はご遠慮ください。

6月定例会の日程

- 6月13日(金) 本会議 一般質問 ※午前10時開会予定
- 6月16日(月) 本会議 一般質問
- 6月17日(火) 本会議 一般質問 市長提出議案の説明
- 6月20日(金) 本会議 議案質疑 委員会付託
- 6月24日(火) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 6月25日(水) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 6月30日(月) 本会議 委員長報告など

※6月13日(金)を除き、原則午前9時30分開会。
日程・時間は変更の場合あり。



どなたでも傍聴できますので、気軽にお越しください。

詳しくは太田市議会ホームページをご覧くださいか、
電話などでお問い合わせください。

太田市議会事務局

☎0276-47-1806

FAX 0276-47-1860

✉otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

3月定例会 総括質疑要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

代表総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
—金山再生プロジェクトについて—



創政クラブ 大川 陽一

議員 金山再生プロジェクトの概要について伺います。

行政事業部長 太田市20周年記念事業として、安心して楽しんでもらえるような遊歩道などの整備と、将来にわたり維持するための適切な保全活動を官民連携で行う事業です。企業や個人を問わず、寄附金などによりプロジェクトに参加することで、金山に愛着を持ち、守り、育てる機運を高めることを目的としています。

議員 遊歩道と老朽化した樹名板の整備計画について伺います。

行政事業部長 4カ年の計画で、東山公園内親水広場のトイレの建て替えや、東山公園と西山公園内の遊歩道の整備などを予定しています。また、樹名板については、改めて設置場所や老朽化などを確認した上で、改修を計画していきたいと考えます。

議員 今後の金山の整備について、市長の所見を伺います。

市長 ナラ枯れが問題となってお

り、植え替えなどの対応を行い、遊歩道には桜を植樹することで、金山全体の雰囲気を変えていきたいと思えます。商工会議所が積極的に取り組んでくれていますので、協力しながら、本市の財産である金山を守っていききたいと考えます。

■その他の質問

- ・予算編成について
- ・太田駅周辺土地区画整理事業について
- ・太田駅南口周辺のまちづくりについて
- ・公共施設等総合管理計画について



代表総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
—スポーツ・芸術文化の振興について—



太田クラブ 白石 さと子

議員 スポーツ用具の継続的な支援について、所見を伺います。

文化スポーツ部長 スポーツ学校で活動する全22部のうち、フェンシングなど6部を対象に、1年間に限り用具の貸し出しを行っています。2年目以降も競技を継続する生徒は各自の負担で用意しており、今後も同様の取り扱いとしたいと考えます。

議員 2029年に本県で開催される国民スポーツ大会に向けた、スポーツ学校の今後の取り組みについて、所見を伺います。

文化スポーツ部長 スポーツ学校から国内外で活躍する多くの生徒が育っており、今後も継続的にサポート体制を強化し、国民スポーツ大会はもとよりトップレベルで活躍できる選手を育成していきたいと思えます。

議員 フェンシングなど高価な用具の購入が難しく、競技をやめてしまうケースもありますが、スポーツ用具の継続的な支援について、市長の所見を伺

います。

市長 競技を継続していく場合には、自分の道具でやっていくことが大切だと考えますので、子どもの気持ちを成就させるよう保護者にも協力いただき、国民スポーツ大会やオリンピックで活躍するような選手に育ってほしいと考えます。

■その他の質問

- ・令和7年度の予算編成と行政運営について
- ・農業振興について
- ・教育行政について



代表総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
—安全・安心なまちづくりについて—



志友会 松浦 武志

議員 令和7年度の通学路の安全対策について伺います。

教育部長 関係各課や警察と連携して道路補修や路面標示を行うなど危険箇所の改善に努め、学校では危険箇所の地図作成や交通安全教室の実施により、児童・生徒の安全意識の高揚を図りたいと考えています。

議員 道路網の整備は、生活環境の改善や交通利便性の向上に重要な取り組みであると考えますが、令和7年度の幹線道路新設と維持補修工事の実施内容、都市計画道路の整備内容について伺います。

都市政策部長 市道2級62号線については用地取得が完了し、令和7年度から工事に着手する予定です。また、舗装長寿命化修繕計画により損傷のひどい路線から補修を進め、市道2級45号線などの工事を予定しています。都市計画道路の整備内容については、太田西部幹線の北進は引き続き用地の先行取得を進めるほ

か、他の道路については関係機関と調整し、取り組んでいきたいと考えています。

議員 市民が安全・安心に暮らせるまちづくりについて、市長の所見を伺います。

市長 安全であることは笑顔の中核でありますので、これからも頑張っ

■その他の質問

- ・令和7年度予算編成について
- ・第3次太田市総合計画 第1次実施計画の推進について
- ・産業の活性化について



代表総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
—人材確保のための企業支援について—



公明党 星野 一広

議員 人材確保のための企業支援として、キャリア支援やリスクリング支援など、さまざまな施策が必要と考えますが、所見を伺います。

産業環境部長 企業への支援は特に行っていませんが、国の助成金があるため、活用について周知していきたいと考えています。

議員 外国人労働者の増加に伴い、大人向けの日本語教室の開設を検討すべきと考えますが、所見を伺います。

企画部長 あゆみの会による日本語教室では、10代から60代までの外国人が受講しています。放課後学習支援事業では、小中学生へ学習支援と日本語指導を行っており、保護者を対象とした日本語教室の実施についても現在検討を進めています。

議員 外国人の増加により、日本語指導の体制づくりや、きめ細やかな支援のための人材確保が求められており、取り組みを進める企業への支援策

が必要であると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 ものづくり研究機構の活用や国・県の補助制度などの利用により、対応していきたいと考えます。

■その他の質問

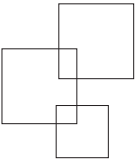
- ・予算編成について
- ・南一番街通りリニューアルと活性化について
- ・子育て支援について
- ・給付型奨学金について
- ・带状疱疹ワクチン定期接種について
- ・高齢化社会に対する施策について



3月定例会では、2月26日に5人の議員が代表総括質疑を、27日に5人の議員が総括質疑を行い、令和7年度の施政や財政方針などに関して活発な議論を展開しました。紙面の都合により、質疑と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。

なお、総括質疑の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。

また、本定例会の正式な会議録は、市立図書館や市議会ホームページ、議会事務局などでご覧いただけます。



2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

代表総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
ー交流人口の獲得についてー



市民ファーストの会 大川 敬道

議員 県内における将棋の王将戦などの開催実績について伺います。

文化スポーツ部長 平成29年に前橋市の臨江閣で竜王戦、30年に富岡市の富岡製糸場で叡王戦が開催されています。

議員 将棋の公式戦の開催費用について伺います。

文化スポーツ部長 費用は非公開のため不明ですが、開催自治体では王将戦開催経費負担として、400万円から500万円を計上しています。

議員 将棋の公式戦誘致について、所見を伺います。

文化スポーツ部長 将棋は日本の伝統文化ではありますが、本市との関係は薄く、誘致の考えはありません。

議員 旧中島家住宅は公式戦の会場にふさわしいと考えますが、所見を伺います。

教育部長 旧中島家住宅は、令和18年の整備完了に向け調査工事を実施している段階であり、現状では会場とし

てはふさわしくないと考えます。

議員 深谷市では、3月に藤井七冠を迎え、王将戦が開催されました。交流人口の獲得に向けた施策として、藤井七冠を迎えての将棋公式戦開催は話題性や経済効果が期待できると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 誘致に協力してくれる人をご紹介いただければ、お話を伺っていききたいと思います。

■その他の質問

- ・ユーランド新田について
- ・本市の公共施設の維持管理に係る財政負担について



総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
ーインクルーシブ教育についてー



立憲民主党 岩瀬 僚

議員 日本に来たばかりの外国人児童生徒を指導するプレクラスの概要について伺います。

教育部長 プレクラスでは、日本人アドバイザー1人とポルトガル語などの指導員4人の体制で、平仮名などの文字指導や日常会話指導、学校への適応指導を40日間のプログラムで実施しており、令和3年度は19人、4年度は28人、5年度は42人が通室しています。

議員 集中校に設置されている国際教室の概要について伺います。

教育部長 国際教室は、県費の担当教員が、市費のバイリンガル教員などと連携し、きめ細やかな指導を行っており、6年5月現在で28カ国の児童生徒が在籍しています。

議員 国際教室の指導体制における今後の課題について伺います。

教育部長 児童生徒の多言語化が課題となっており、今後は翻訳機を導入し、活用したいと考えます。

議員 インクルーシブ教育の推進のために、児童生徒の多言語化に対応できるよう、教員の補充・拡充に係る予算措置が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 適正な人数の教員を配置しており、多言語化には翻訳機で対応していきたいと考えます。また、地方の負担が増大していることから、国や県からの補助金の改善を含め、多様化する外国人の子どもたちに対応していく必要があると思います。

■その他の質問

- ・農福連携について



総括質疑



本市の消防行政及び災害対応について



弦音会 清水 梨花

議員 消防の資機材の見直しにより、消防活動が効率的かつ効果的になり、消防職員の負担軽減につながると考えますが、所見を伺います。

消防長 電動アシスト式のホースカーやホース巻き取り機を導入予定のほか、災害事案ごとに資機材を分けた大型コンテナを積載する車両の導入を検討しています。

議員 消火器や住宅用火災警報器の購入に補助があれば、導入する人が増えて初期消火につながると考えますが、所見を伺います。

消防長 消火器については一般家庭に設置基準がないため購入補助は難しく、住宅用火災警報器については一人暮らしの70歳以上の高齢者で希望があれば無償設置しています。

議員 多文化共生のまちである本市で外国人は消防団員不足の解決策として重要な人材で、防災意識向上につながると考えますが、所見を伺います。

消防長 外国人の消防団員は機能別

消防団員としての活躍が考えられます。総務省消防庁が作成予定の、従事できる任務を明確化する指針を踏まえ、研究したいと考えています。

議員 災害時の迅速な情報発信や自動通報装置、ペットにも無害な消火剤の購入助成など、防災対応力の強化が市民の安心安全につながると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 さまざまなセクションで安心安全な暮らしを守るため、最善の方法を取り、日々活動していますので、消防と積極的に情報共有しながら対応していきたいと考えます。



総括質疑



太田駅南口第三・第四地区市街地
再開発事業、桐生大学誘致について



日本共産党 水野 正己

議員 太田駅南口第三地区市街地再開発事業では、再開発ビルへの桐生大学太田キャンパスの入居が予定されており、78億円の補助金が投入される予定ですが、市内には、学校法人太田アカデミーも大学を開設予定であり、少子化が進展する中にあることは、生きた補助金とはならないことが懸念されます。将来の展望について、市長へ伺います。

市長 大学が利便性の高い駅前にあることで、学生数を維持し、さらなる高みを目指していけると思います。大学は単なる箱ものではなく、将来の本市を担う人材を育てるとともに、若者が集まるまちとなり、消滅可能性都市が増える中、太田市の人口の維持にもつながると考えます。

議員 中心市街地の活性化のためには、大学の新設よりも、現に太田市に住んでいる人たちの利便性向上のために、公共交通機関の整備などを行うべきと考えますが、所見を伺い

ます。

市長 大学は栄枯盛衰があるものですが、桐生大学は健康をターゲットにする方針と聞いており、これからの時代において、簡単に衰えることはないと考えます。ぜひ、太田市民全体で応援する気持ちを持っていただければ、繁栄してくれるものと期待しています。

■その他の質問

- ・市営住宅の入居要件の拡大について
- ・介護事業所への物価高対策・処遇改善支援について



3月定例会 総括質疑要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
—本市から東京圏に通う通勤・通学者への交通費
(東武鉄道特急料金)の助成について—



市民の会 尾内 謙一

議員 本市と東京圏を鉄道で結ぶ唯一の公共交通機関である東武鉄道の役割を再認識するとともに、利用促進に向けた取り組みを積極的に推進していく必要があると考えますが、東京圏への通勤通学者に対する交通費の助成制度について、市長の所見を伺います。

市長 今後、国において小学校の給食費が無償化となる方針であり、浮いた予算を活用することで、財源を確保できる見通しとなっています。担当と協議を進めており、最低でも年間で3万円は出せる見込みですので、通学費の補助を実施していきたいと考えます。

議員 昨今、群馬県は東京圏からの移住先として注目されており、助成制度の導入により、市の魅力度アップや中心市街地の活性化により、にぎわい創出の一助にもなると考えます。また、東武鉄道との共存共栄にもつながる事業であると考えますが、所見を伺

います。

市長 東武鉄道沿線の自治体などで組織する協議会があり、自治体と東武鉄道が協調関係を築きながら、行政も乗降客を増やすために協力していくことは、非常に大切だと考えます。また、東京圏では物価高騰が顕著であり、3万円以上の補助を行うことで、太田市から東京圏に通ってもらえるよう、エールを送っていききたいと思います。

■その他の質問

・第3次太田市総合計画の推進と次代に向けたまちづくりについて



総括質疑



令和7年度施政並びに財政方針
及び予算について
—取り残されない教育環境の整備について—



創政クラブ 矢部 伸幸

議員 本市における不登校児童生徒数の推移について伺います。

教育部長 全国的に増加傾向にある中で、本市ではきめ細かな支援により、令和4年度は452人、5年度は436人と減少させることができました。

議員 ふれあい教室の利用は小学3年生以上に限られており、拡充も視野に入れるべきと考えますが、低学年の不登校児童数の推移と主な要因について伺います。

教育部長 低学年の不登校児童数は4年度14人、5年度16人で、集団生活になじめないことや家庭環境などが主な要因となっています。

議員 子どもたちが取り残されない教育環境の整備が必要と考えますが、教育長の所見を伺います。

教育部長 本市では、不登校の予防に重点を置き、低学年では、教室復帰を中心に小1プロブレム対策に努めていきたいと考えます。ふれあい教室の対象は自学自習できる小学3年生以上

と考えており、7年度は菰川教室を加え3カ所に拡充し、家庭からふれあい教室、校内サポートルーム、そして教室への4ステップを充実させ、学校復帰を目指すための環境整備を進めていきたいと思っています。

■その他の質問

・長期的な健全財政を維持する予算編成について

・本市の健康増進事業と認知症予防について

・市民サービスの向上について

・本市の行政を中心とした農業政策について



委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨をお知らせします。

総務企画委員会

■太田市附属機関設置条例の制定について

説明 本市における各種審議会などについて、執行機関の附属機関として設置と運営の適正化を図るため、該当する機関を一括して条例で新たに定めるものです。

問 条例制定に至った経緯について伺います。

答 令和6年度の審議会などの委員の活動とその活動に対する対価を調査した中で、準附属機関についても調査を行い、活動内容などを踏まえ精査した結果、附属機関の条件に該当する機関が複数確認できたことから、今回、一括して条例を制定することとなりました。

審査結果 原案可決

■太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条

例の一部改正について

説明 新たに規定される各種審議会などの非常勤特別職の職員の報酬を新たに制定するほか、既存の非常勤特別職の職員の報酬について、各職員の活動時間に応じた報酬額の変更を行うものです。

問 今回の改正による予算額の増加見込みについて伺います。

答 令和6年度ベースでの委員数と実施回数により算出した報酬額の増加分は約690万円で、総額では約3,820万円を見込んでいます。

■その他の質問

・報酬額の算定方法について

・日額以外の年額や月額といった区分における報酬額の改正について

審査結果 原案可決

■太田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

説明 時間外勤務の免除対象となる

子の範囲が拡大されることから、所要の改正を行うものです。

問 3歳未満までの子が対象となっている現在の時間外勤務の免除申請の件数について伺います。

答 申請の件数はほとんどないのが現状です。今回、対象となる子の年齢が拡大されることから、職員に対し、丁寧に周知を行い、制度の浸透を図っていきと考えています。

審査結果 原案可決

■太田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

説明 公務員給与と民間給与との格差を解消するため、給料表の改定や各種手当の改正など、人事院の給与勧告に準じた改正を行うものです。

問 配偶者の扶養手当が廃止され、子への扶養手当が増額される、今回の改正の影響を受ける扶養親族の数について伺います。

答 令和7年2月現在、扶養手当の支給対象となっている職員の配偶者は262人、子は1,110人でした。

■その他の質問

・子を有せず配偶者のみを扶養する職員に対する手当の支給について

・通勤手当の支給などについて

審査結果 原案可決

■太田市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について

説明 一般職の職員の改正に併せ、技能労務職員についても同様の諸手当制度とするため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

説明 一般職の職員の改正に併せ、会計年度任用職員の通勤手当についても同様の制度とするため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市いじめ問題専門委員会及び太田市いじめ再調査委員会条例の一部改正について

説明 両委員会の委員のなり手を確保し、調査の実効性を担保するために、報酬を改定するものです。

問 再調査委員会の委員数と本市における設置の実績について伺います。

答 委員数は5人以内であり、専門委員会は2回の設置実績がありますが、再調査委員会は今回初めて設置されます。

問 再調査委員会での調査結果の公表について伺います。

答 原則公表していく予定ですが、被害者家族の意向や公表した際の関係者への影響などを考慮して総合的に判断されることから、最終的には委員の協議によって決定されます。

審査結果 原案可決

■刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

説明 懲役と禁錮が廃止され、新たに拘禁刑が創設されることに伴い、本市の条例の条文に含まれる「懲役」と「禁錮」を「拘禁刑」に改正する整理条例を制定するものです。

審査結果 原案可決

■財産の処分について

説明 太田国際貨物ターミナル条例の廃止に伴い、本市が所有する財産の売り払いを行うものです。

問 予定価格の積算根拠について伺います。

答 土地、建物ともに不動産鑑定により価格を決定しています。

問 処分の方法について伺います。

答 売却地の一部に契約の相手方である株式会社太田国際貨物ターミナルが所有する建物があり、今後も通関業務などを継続して行うことから、入札とせず、随意契約としました。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市自転車等駐輪場条例の一部改正について

説明 市営駐輪場のうち、令和7年4月1日から太田市治良門橋駅前自転車等駐輪場を無料化することに伴い、所要の改正を行うものです。

問 当該駐輪場を無料化とした理由について伺います。

答 設置当初は無料としていましたが、道路上への自転車の散乱などが見受けられたことから、生活環境の維持や利便性向上のために、平成22年度より有料化しました。近年の利用者減に伴う放置自転車の減少により良好な環境が保たれていること、管理委託料の赤字が継続したことから無料化とすることとなりました。

問 無料化により、再度自転車散乱などの環境悪化が懸念されますが、対策について伺います。

答 現在、週に2回シルバー人材センターへ藪塚駅前と三枚橋駅前の駐輪場の巡回と自転車の整理を委託しており、7年度から治良門橋駅前についても巡回をお願いするほか、所管課においても定期的に状況を確認し、自転車の散乱などが見受けられる場合には対応していきたいと考えています。

■その他の質問

・駐輪場利用者への周知状況の確

認について

審査結果 原案可決

■太田市立学校給食センター設置条例の廃止について

説明 令和7年4月1日に太田市立新田学校給食センターを廃止することに伴い、条例を廃止するものです。

問 今後の学校給食運営の方針について伺います。

答 自校方式による運営を基本とする中で、小・中学校間の距離や各給食室の築年数を考慮しながら、親子方式や単独校方式を推進することで柔軟に対応していきたいと考えています。

■その他の意見

・毛里田小学校における親子方式の検証を踏まえた更なる効率化について

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

説明 栄養士法の改正に伴い、「栄養士」の配置を求めていた規定について、栄養士免許を有さない管理栄養士を配置した場合についても同要件を満たすことができることとするため、本条例について所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について

説明 市内の保育所などの保育士不足を解消し、保育の質の向上と潜在的待機児童の解消を図るもので、保育士希望者が本制度をさらに利用しやすいものとするため、資金の貸し付けと返還免除となる保育所の要件について、所要の改正を行うものです。

問 対象施設として幼稚園を新たに追加したことについて伺います。

答 幼稚園でも預かり保育のニーズが増えており、保育士の確保が必要となっている状況があることから、幼稚園を追加することによって、施設への支援に加え、保育士を目指す人の就職先の間口を広げることができると考えています。

問 本条例の時限措置が終了する令和8年度以降の対応について伺います。

答 社会情勢などを勘案して、本制度の継続について検討していきたいと考えています。

■その他の質問

・当該修学資金の返還免除実績と返還免除期間について

審査結果 原案可決

■太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について

説明 九合児童館内に「九合児童館放課後児童クラブ」を開設するため、所要の改正を行うものです。

問 九合児童館を選定した理由につ

いて伺います。

答 九合地区には、中央小学校、九合小学校、旭小学校の3校がありますが、中央小学校はこどもプラッツを開設せずに放課後児童クラブのみで充足しているため、九合小学校と旭小学校のほぼ中間地点にある九合児童館を選定しました。

問 九合児童館までの移動時における児童の事故や、怪我が懸念されますが、対策について伺います。

答 新1年生については4週間程度、2年生以上については2週間程度、職員が各学校まで迎えに行き、集団で児童館までの決められた道を通り、放課後児童クラブまで来るための練習を行いたいと考えています。

審査結果 原案可決

■太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

説明 厚生労働省の放課後児童健全育成事業実施要綱の改正に伴い、放課後児童支援員の要件の緩和などを図るため、所要の改正を行うものです。

問 放課後児童支援員研修について伺います。

答 県が主催し、年1度5日間、開催しており、支援員として最低限必要な知識の習得や、実践する際の基本的な考え方を認識してもらうことを目的として実施しています。

問 本研修の修了まで2年間の猶予を設けた理由について伺います。

答 年1度の開催で、すべての科目を受講しなければ修了とならず、欠席した場合は、翌年度に不足分を受講する必要があることから、2年間の猶予を設けています。

■その他の質問

・放課後児童支援員の配置基準などについて

審査結果 原案可決

■太田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について

説明 厚生労働省で定める「指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準」の改正に伴い、改正後の省令と同様の基準を定めるため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

説明 厚生労働省令で定める介護保険法施行規則の改正に伴い、地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化を図るため、所要の改正を行うものです。

問 複数圏域での柔軟な職員配置が

可能になったことによる効果について伺います。

答 複数の圏域で人員を融通するため、1つの法人が複数の圏域運営を受託している場合や市町村が直営で包括運営し、複数圏域を設定している場合において有効です。

■その他の質問

・職員の員数の常勤換算方法と複数圏域での職員配置の考え方について

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部改正について

説明 土砂などによる埋立てなどに関する規定を定めるとともに、宅地造成等規制法の法律名・目的も含めた抜本的な改正に伴い、所要の条文の整備を行うものです。

問 土砂条例が許可制から届出制となる経緯について伺います。

答 土壌汚染の防止、土砂の流出、崩落などを規制するために許可制の土砂条例が施行されていました。熱海市で発生した土砂災害を受け、令和5年に全面改正された「宅地造成及び特定盛土等規制法」は、土砂の流出や崩落の防止についても規定がなされていますが、土壌汚染の部分については規定がないことから、土砂条例を届出制とすることで安全性の担保を図りたいと考えています。

問 許可制から届出制となることで生じるリスクが懸念されますが、伺います。

答 事前の届け出として、土壌汚染の恐れのある土砂が搬入されないよう搬入計画の提出や、土壌基準の検査結果の提出を課しており、搬入時期の中間検査なども環境対策課が行うなど、汚染対策措置を講じていきたいと考えています。

■その他の質問

・それぞれの条例を所管する部署について

・クロスチェックの有無などについて

審査結果 原案可決

■太田市手数料条例の一部改正について

説明 宅地造成等規制法の一部を改正する法律により、盛土などの安全の確保を図るため、中間検査が新設されたことに伴い、当該事務の手数料を追加するものです。また、脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律などの一部を改正する法律により、建築物の確認申請と完了検査申請の手数料について、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律関係手数料条例の一部改正について

説明 脱炭素社会の実現に資するた

めの建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律などの一部を改正する法律により、建築物エネルギー消費性能に係る申請の手数料について、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田都市計画事業東矢島土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について

■太田都市計画事業宝泉南部土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について

■太田都市計画事業太田駅周辺土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について

説明 民法と土地区画整理法施行令の一部改正に伴う、土地区画整理事業終了時に生じる清算金の分割交付・徴収時の利子の利率の変更ほか、それぞれ所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市下水道条例の一部改正について

説明 下水道法の定めによる標準下水道条例の改正に伴い、排水設備工事責任技術者を営業所ごとに「専属」する者から「選任」する者に改正するとともに、下水道法施行令の一部改正に伴い、下水道へ放流される六価クロム化合物の基準数値を強化し、放流水に含まれる「大腸菌群数」をより正確な指標である「大腸菌数」に改めるものです。

問 条例改正に伴う具体的な変更点について伺います。

答 本改正により、営業所に専属で配置

されていた排水設備工事責任技術者の兼務が、同一の都道府県内に限り可能となります。また、水質汚濁防止法と環境基本法の改正にあわせ、関係する数値と指標を変更したいと考えています。

問 複数の営業所において排水設備工事責任技術者の兼務が行われることが懸念されますが、伺います。

答 国からの通知には営業所数を限定する記載はなく、他の自治体においても同様の取り扱いとなる予定です。

審査結果 原案可決

■太田市金山再生プロジェクト基金条例の制定について

説明 「金山再生プロジェクト」の事業実施に伴い、施策の推進ならびに金山の整備と維持管理に必要な資金を積み立てるため、基金を設置し環境を整えるものです。

問 金山再生プロジェクトの事業概要について伺います。

答 第3次太田市総合計画において、令和7年度から10年度までの4か年で実施予定の遊歩道整備事業、その他、危険木伐採などを計画しています。

問 基金積立額の目安について伺います。

答 まずは官民連携して、金山の保全を推進する機運の醸成を図ることを目的としており、具体的な目安は定めませんが、初年度の目標として3,000万円程度を想定して寄附を募り、積み立てた財源で弾力的にプロジェクトの運営をしていきたいと考えています。

■その他の質問

- ・指定寄附金の見込みについて
- ・今後の基金の見通しなどについて

審査結果 原案可決

■太田市公園条例の一部改正について

説明 都市公園の名称について、「太田市北部運動公園」を「八王子山公園」に、「八王子山公園」を「八王子山公園墓地」に変更することに伴い、条例の改正を行うものです。

また、太田市北部運動公園の駐車場について、使用料の規定を削除し、太田市運動公園の野外ステージについては、使用料を徴収する規定を追加する改正を行うものです。

問 公園の名称が変更となる経緯について伺います。

答 当初、都市公園法における運動公園という枠組みでの設置をしたことから、「太田市北部運動公園」を正式名称としていました。愛称である「八王子山公園」とあわせ二通りの名称があり、紛らわしいとの指摘が多く寄せられることから、今回、名称の統一を行うこととなりました。

問 公園内に新たに設置されるドッグランやイベント開催時の公園駐車場の有料化について伺います。

答 ドッグランについては部内で調整中ですが、駐車場については常時無料化を予定しています。そのため、イベントの

時期限定での有料化については、今後の集客状況などを勘案し、検討していきたいと考えています。

■その他の質問

- ・特別会計の名称について
- ・公園名称の選定理由などについて

審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定について

説明 公共事業と開発事業に伴う路線の廃止とその認定を行うもので、11路線3,023㍍を廃止し、44路線4,342㍍を認定しようとするものです。

問 尾島中部における市道路線を廃止と認定する目的について伺います。

答 倉庫の建築を目的に当該路線の廃止の要望があり、廃止にあたっての地元区長と隣接する地権者すべての同意が得られているなど、要件を満たしていることから、廃止と認定に向けた手続きを進めていきたいと考えています。

問 申請内容における実行性の担保について伺います。

答 路線の廃止にあたって、周辺道路網への影響や地元の同意を要件としており、申請内容の実行性については法令上求めていません。

審査結果 原案可決

特別委員会における調査・研究報告

特別委員会の中間報告を太田市議会ホームページに掲載しています。

- 議会改革推進特別委員会 中間報告
 - 災害対策調査特別委員会 中間報告
- 2次元コードからアクセスできます。ぜひご覧ください。



2月27日の本会議で設置された予算特別委員会に「令和7年度太田市一般会計予算について」など7議案が付託され、3月10日から12日までの3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑が行われ、採決の結果、全て可決すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、意見などを委員長報告から抜粋してお知らせします。

予算特別委員 (R7.2.27選任)

◎町田 正行	松川 翼
○川岸 靖隆	木村 浩明
山水 めぐみ	渡辺 謙一郎
谷之木 勇作	高木 きよし
青木 雅浩	矢部 伸幸
前田 純也	

◎委員長 ○副委員長

一般会計

歳入

問 収納率向上に向けた取り組みについて伺います。

答 国民健康保険税の滞納対策として、納税課窓口へのキャッシュカード持参により口座振替申請ができる「ペイジー口座振替」を導入しており、令和7年度より市県民税や固定資産税、軽自動車税へ拡大するほか、スマートフォン

やパソコンにより、いつでも口座振替ができるWeb口座振替の導入を予定しています。これらの納税環境整備に加え、各種研修会への参加により、職員のスキルアップを図ることで、さらなる収納率向上に努めていきたいと考えます。

問 地方交付税不交付による影響と持続可能な財政運営の確立について伺います。

答 地方交付税不交付による財源調整のほか、一部の国庫支出金において財政力指数に応じた減額が講じられるなどの措置がありますが、現状では本市財政への大きな影響は想定されていません。法人市民税への依存率が高いという本市の特性を踏まえ、社会情勢の変化や景気の変動による市民税などの減収にも柔軟な対応ができるよう、投資額と財政調整基金残額のバランスを考慮した健全な財政運営を目指したいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・自動販売機設置使用料の算出方法について
- ・移住支援金事業と地方就職支援金事業における補助金の活用状況について
- ・駐車場使用料における無料時間の妥当性について

教育費に係る歳入

■主な質疑

- ・エアリススケートパーク太田の広告掲載について
- ・新田体育施設の使用料について
- ・部活動指導員派遣事業に関することについて

歳出

●総務費

問 おおたプログラミング学校運営事業に係る予算増額の要因と関係機関との連携について伺います。

答 令和7年度からの定員拡大により予算増額を見込んでいます。また、県が開設したデジタル人材育成拠点tsukurunの施設見学を行うなど、引き続き県との連携を強化し、事業を拡充していきたいと考えます。

問 区制事務における地域住民への連絡・情報共有のあり方について伺います。

答 多くの地域では、現在でも回覧板や地域の集会などで情報共有が図られています。アプリの導入や電子回覧板など、各種デジタル技術を活用することにより、役員の負担軽減や業務の効率化が見込めることから、他の自治体の事例などを参考に、導入について

検討していきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **カウンセラー相談業務の実績について**
- ・ **配偶者暴力相談支援センターの設置について**
- ・ **中国嘉定区との国際交流について**

●民生費

問 老人福祉センターの利用状況や今後の展開について伺います。

答 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、利用者は増加傾向にあります。高齢者の生きがいづくりや健康づくり、交流の場として広く利用されており、今後はカラオケ大会の開催や、シニアeスポーツの拠点としての使い方など、利用者の増加につながるような施策を展開していきたいと考えます。

問 ヤングケアラーの実態把握と今後に向けた支援について伺います。

答 本市の公立学校に通う全児童生徒を対象にアンケート調査を実施し、ヤングケアラーと疑われる児童生徒の一覧を作成しました。まずは学校と協議して、それぞれの児童生徒について支援内容を検討し、子供と保護者の同意を得たうえで、支援を進めていきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **シルバー人材センターの会員募集について**
- ・ **ごみ出し困難高齢者支援事業の利用状況について**
- ・ **保育園等おむつ給付事業の拡充について**

●衛生費

問 救命救急センターの建設について伺います。

答 太田記念病院において、令和7年度から3カ年での建設が予定されています。機能の増強はもとより医師の確保にもつながることから、市としても建設に向けて協力していきたいと考えます。

問 脱炭素に向けた取り組みについて伺います。

答 ペーパーラボ事業を令和7年度から本格導入します。コストはかかりますが、環境教育や意識の向上につながるものであり、ゼロカーボンシティの実現に向けた象徴的な事業として実施していきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **がん検診の受診率向上について**
- ・ **予防接種費用の助成について**
- ・ **妊産婦などへの支援について**

●労働費

問 おおたなでしこ未来塾の取り組みと事業継続への考え方について伺います。

答 女性の起業支援として人気のある事業であり、国からの補助が終了した後も市の単独事業として継続するとともに、今後は事業のマンネリ化を防ぐために講座内容を見直すなど、工夫していきたいと考えます。

●農林水産業費

問 農業経営の持続に向けた支援のあり方について伺います。

答 国や県による補助金などのメニューが多く複雑であることから、農業者への適切な助言や周知に努めていきたいと考えます。本市独自の事業として大型農業機械導入への補助金を継続するとともに、今後も農業者に寄り添った支援を続けていきたいと考えます。

問 上堀口排水機場の整備状況について伺います。

答 施設の老朽化や地元住民による要望もあり、市の単独事業として進めてきましたが、国庫補助事業としての実施が可能となったことから、令和8年度中の完成に向けて円滑に工事を行っていきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **農業分野における労働力、後継者不足の解消に向けた取り組みについて**
- ・ **ふれあい農園の利用促進について**
- ・ **太田駅南口の再整備に伴う有害鳥獣対策について**

●商工費

問 OTACOの利用促進に向けた取り組みについて伺います。

答 令和7年度においては、生活応援キャンペーンなどによるポイントの上乗せは行わず、各課で発行する行政ポイント分を見込んだ予算を計上しています。今後は、利用者へのアンケートや他市の状況を参考に、プレミアムポイント付与などの有効性について研究していきたいと考えます。

問 尾島ねぶたまつりにおける運行ルート変更の検証と今後の運営方法について伺います。

答 来場者の分散化により混雑解消につながりましたが、合奏の一体化が図れなかったことや物産市の開催場所について課題があると認識しています。より満足度の高いイベントとなるよう、今回の検証結果に基づき、実行委員会との協議を重ねていきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **上州太田七福神スタンプラリーの実施方法について**
- ・ **地域住民の意見を踏まえた今後のイベント運営について**
- ・ **物価高騰に伴う事業者支援について**

●土木費

問 太田駅南口のまちづくりについて伺います。

答 大学や商業施設が入る市街地再開発事業と緑豊かな道路空間の整備により、若者世代を中心とした新たな人の流れが期待できます。歩きたくなるまちづくりを実現し、回遊性と快適性を向上させ、地区内外の活性化につながることを期待しています。

問 太田西部幹線整備事業について伺います。

答 当該路線は産業機能連携軸を担う広域的な幹線道路であり、重要路線と認識しています。北進、南進ともに課題を抱えていますが、東毛地区の交通の大動脈としての機能が早期に発揮できるよう、県と協力しながら進めてい

きたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **ドッグラン整備について**
- ・ **金山整備計画について**
- ・ **道路の空洞調査について**

●消防費

問 消防団の活性化に向けた取り組みについて伺います。

答 団員の減少や地域とのつながりの希薄化など課題はありますが、消防団員は生業を持ちながらも地域のために活動しており、さまざまな役割を担っています。若い世代へのアピールや報酬と手当についても引き続き研究しながら、団員の確保や地域に根差した活動の支援をしていきたいと考えます。

問 救急体制の現状と課題について伺います。

答 救急隊の出動数、救急搬送困難事案件数がともに増加し、令和6年においては過去最多を更新しました。今後も増加することが予想されますが、7年度より救急安心センター事業、**井**7119が導入される予定であり、不要不急の救急要請の減少が期待されます。引き続き、安全、確実、迅速な救急業務を目指していきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **女性消防吏員の活躍推進について**
- ・ **高機能消防指令センター更新整備事業について**
- ・ **災害弱者への安全確保について**

●教育費

問 奨学金制度について伺います。

答 卒業後の返済に苦慮することなく勉学に勤しむことができるよう、これまでの貸与型ではなく、給付型として新たに実施します。卒業後に本市に戻って活躍してもらえよう、積極的に情報を発信していきたいと考えます。

問 文化財のさらなる利活用を図るには、大河ドラマや人気ゲームなどと積極的なコラボレーションをすることも必要ではないかと考えますが伺います。

答 現在、千姫の大河ドラマ化を目指して誘致活動を行っており、令和7年度は千姫に関する企画展などを予定しています。金山城など史跡については、史跡として保護しながら整備・活用していくことも重要であることから、関係課の求めに応じて協力していきたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・ **学校施設の長寿命化と学校再編に関することについて**
- ・ **安全安心な学校給食の提供について**
- ・ **国民スポーツ大会開催に向けた取り組みについて**

●債務負担行為

■主な質疑

- ・ **備前島公園の拡張整備について**

特 別 会 計

●国民健康保険特別会計

問 高額療養費の推移と不正受給な

どに対するチェック体制について伺います。

答 高額療養費は直近3カ年において、年間17億8,000万円台で推移しています。外国人が国外で受診した医療費を日本で申請し、国民健康保険から払い戻しを受けるケースなどもあり、加入資格や診察内容の確認を行うなど、厳格な審査を継続していきたいと考えます。

●八王子山墓園特別会計

■主な質疑

- ・ **拡張工事終了後の墓地販売について**
- ・ **除草等施設管理委託について**

●介護保険特別会計

問 認知症に対する支援や取り組みについて伺います。

答 認知症サポーター養成講座や認知症カフェなど、認知症への理解や支援を広げる取り組みを行っており、令和6年度はスマホアプリを活用したポイント制度「わくぽ」を新たに開始しました。介護保険事業計画との整合性を図りながら、認知症施策推進計画策定に向けた研究を進めていきたいと考えます。

●下水道事業等会計

問 埼玉県八潮市において発生した道路陥没事故を受けての本市の対応について伺います。

答 事故後、国から緊急点検の要請がありましたが、本県においては緊急点検に該当する管路はなく、独自に実施した自主点検でも異常がないことを確認しています。

■その他の主な質疑

- ・ **管渠や施設の老朽化対策について**
- ・ **下水道使用料改定について**

総 括 質 疑

問 太田市公共施設等総合管理計画に基づく、将来に向けての公共施設の適正化について伺います。

答 長寿命化対策により現有施設を維持していくには、今後多額の費用を要することになり、施設の集約や再配置、余剰施設の解体など、施設総量の最適化を図っていく必要があります。公共施設の適正化を進める際には、市民への丁寧な説明に努めるとともに、余剰施設や土地などの売却により経費を最小限に抑え、将来世代に過度な負担を残さないよう適正化に努めていきたいと考えます。

問 災害時の避難所におけるトイレ環境の整備について伺います。

答 令和7年度補正予算により主要施設へのマンホールトイレの設置や各避難所へのラップ式トイレの配備を進めていきたいと考えます。

■その他の主な質疑

- ・ **多文化共生社会の実現について**
- ・ **南庁舎を核とした重層的支援体制整備について**
- ・ **太田駅南口周辺整備後のにぎわいづくりについて**

令和6年度 議員研修会

議員の資質向上を図るため、2月12日(水)に太田市役所で議員研修会を開催しました。

今回は、平成11年4月から16年9月まで2期にわたり徳島県川島町長を務め、その後、早稲田大学マニフェスト研究所研究員として就任、22年4月から同事務局長に従事されている中村健氏を講師にお迎えしました。政策に強い議会をつくるために議員として求められる役割や政策立案能力の向上について、他自治体の取り組み事例を豊富にご紹介いただきながら、わかりやすくご講義いただきました。これからも市民の期待に応える議会を目指していきます。



3月定例会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第1号	太田市公平委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第2号	太田市公平委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第3号	太田市公平委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第5号	令和6年度太田市一般会計補正予算(第9号)について	省略	可決	賛成全員
議案第6号	令和6年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第7号	令和6年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第8号	令和6年度太田市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
議案第9号	令和6年度太田市下水道事業等会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
議案第10号	令和7年度太田市一般会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第11号	令和7年度太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第12号	令和7年度太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第13号	令和7年度太田市八王子山墓園特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第14号	令和7年度太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第15号	令和7年度太田市太陽光発電事業特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第16号	令和7年度太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第17号	太田市附属機関設置条例の制定について	総務企画	可決	賛成全員
議案第18号	太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第19号	太田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第20号	太田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第21号	太田市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第22号	太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第23号	太田市いじめ問題専門委員会及び太田市いじめ再調査委員会条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第24号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	総務企画	可決	賛成全員
議案第25号	太田市自転車等駐輪場条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員
議案第26号	太田市立学校給食センター設置条例の廃止について	市民文教	可決	賛成全員
議案第27号	太田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第28号	太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第29号	太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第30号	太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第31号	太田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員

議案第32号	太田市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第33号	太田市土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第34号	太田市手数料条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第35号	太田市建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律関係手数料条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第36号	太田都市計画事業東矢島土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第37号	太田都市計画事業宝泉南部土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第38号	太田都市計画事業太田駅周辺土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第39号	太田市下水道条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第40号	太田市金山再生プロジェクト基金条例の制定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第41号	太田市公園条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第42号	財産の取得について(LED照明器具一式)	省略	可決	賛成多数
議案第43号	財産の取得について(中学校教師用指導書一式)	省略	可決	賛成全員
議案第44号	財産の処分について(土地、建物)	総務企画	可決	賛成全員
議案第45号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成多数
議案第46号	太田市第一・第二クリーンセンター施設更新工事請負契約締結について	省略	可決	賛成全員
議案第47号	太田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第48号	太田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第49号	財産の取得について(給食室調理機器一式)	省略	可決	賛成全員
議案第50号	八王子山公園墓地第4期造成工事請負契約の変更について	省略	可決	賛成全員

《議会提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議会議案第1号	太田市議会ハラスメント防止条例の制定について	省略	可決	賛成全員
議会議案第2号	太田市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	省略	可決	賛成多数

《陳情》

番 号	件 名
陳情第16号	太田市及び社会福祉法人太田市社会福祉協議会に関することについて
陳情第17号	国に対して、対外的情報省を設立、横田基地空域の航空管制の返還を求める意見書の提出に関することについて
陳情第18号	オンブズマン制度創設に関することについて